

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年1月25日 (2018.1.25)

【公表番号】特表2017-506022(P2017-506022A)
 【公表日】平成29年2月23日 (2017.2.23)
 【年通号数】公開・登録公報2017-008
 【出願番号】特願2016-542161(P2016-542161)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 8/00 (2009.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 W 8/00 1 1 0

H 0 4 M 1/00 U

【手続補正書】
 【提出日】平成29年12月4日 (2017.12.4)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

超音波シグネチャを使用してデバイスの位置を特定するための方法であって、
 委託されたデバイスと超音波シグネチャを交換するステップと、
 前記デバイスの非アクティブ状態を検出したことに応答して超音波ドメインを探索する
 ステップと、

前記探索された超音波ドメインにおいて前記委託されたデバイスとすでに交換された前
 記超音波シグネチャをキャプチャしたことに応答してユーザ知覚可能な通知を生成して前
 記デバイスの位置を特定するのを助けるステップとを含む方法。

【請求項 2】

前記超音波シグネチャは、ペアリング手順の間に前記委託されたデバイスと交換される
 、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記委託されたデバイスは、前記超音波ドメインにおいて前記超音波シグネチャを放出
 する、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

権限を有するペアリングされていないデバイスが、前記超音波ドメインにおいて前記超
 音波シグネチャを放出する、請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

前記ユーザ知覚可能な通知が、聴覚的通知または視覚的通知のうちの1つまたは複数
 を含む、または

前記委託されたデバイスと交換される前記超音波シグネチャが、不可聴音声シグネチャ
 を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

加えられた動きまたはプロセッサ活動のうちの1つまたは複数を示す1つまたは複数の測
 定値に基づいて前記非アクティブ状態を検出することをさらに含む、請求項1に記載の方
 法。

【請求項 7】

前記探索された超音波ドメインにおいて前記超音波シグネチャを検出したことに応答して1つまたは複数のユーザ通知および位置特定タスクを有効化して前記デバイスの位置を特定するのをさらに助けるステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

委託されたデバイスと超音波シグネチャを交換するための手段と、

装置が非アクティブ状態であることを検出したことに応答して超音波ドメインを探索するための手段と、

前記デバイスの位置を特定するのを助けるために、前記探索された超音波ドメインにおいて前記委託されたデバイスとすでに交換された前記超音波シグネチャをキャプチャしたことに応答してユーザ知覚可能な通知を生成するための手段とを備える装置。

【請求項 9】

交換のための前記手段は、ペアリング手順の間に前記委託されたデバイスから前記超音波シグネチャを受信するように構成される、請求項8に記載の装置。

【請求項 10】

前記ユーザ知覚可能な通知は、聴覚的通知または視覚的通知のうちの1つまたは複数を含む、請求項8に記載の装置。

【請求項 11】

前記委託されたデバイスと交換される前記超音波シグネチャは、不可聴音声シグネチャを含む、請求項8に記載の装置。

【請求項 12】

前記装置に関連する加えられた動きまたはプロセッサ活動のうちの1つまたは複数を示す1つまたは複数の測定値に基づいて前記非アクティブ状態を検出するための手段、または

前記探索された超音波ドメインにおいて前記超音波シグネチャを検出したことに応答して1つまたは複数のユーザ通知および位置特定タスクを有効化して前記装置の位置を特定するのをさらに助けるための手段
をさらに備える、請求項8に記載の装置。

【請求項 13】

請求項 8 から 12 のいずれか一項に記載の装置であって、

装置が非アクティブ状態であることを検出するように構成された1つまたは複数のセンサーを備え、

交換するための前記手段が、委託されたデバイスと超音波シグネチャを交換するように構成されたトランシーバであり、

探索するための前記手段および生成するための前記手段が、

マイクロフォンと、

前記1つまたは複数のセンサーが前記非アクティブ状態を検出したことに応答して前記マイクロフォンをアクティブ化して超音波ドメインを探索し、前記マイクロフォンが、前記探索された超音波ドメインにおいて前記委託されたデバイスとすでに交換された前記超音波シグネチャをキャプチャしたことに応答して、ユーザ知覚可能な通知を生成して前記装置の位置を特定するのを助けるように構成されたプロセッサとを備える、装置。

【請求項 14】

前記委託されたデバイスまたは権限を有するペアリングされていないデバイスのうちの1つまたは複数は前記超音波シグネチャを放出し、前記マイクロフォンは、前記超音波シグネチャを前記超音波ドメインにおいてキャプチャするように構成される、請求項13に記載の装置。

【請求項 15】

コンピュータ実行可能命令が記録されたコンピュータ可読記憶媒体であって、1つまたは複数のプロセッサを有するデバイス上で前記コンピュータ実行可能命令を実行することによって、前記1つまたは複数のプロセッサに、請求項1から7のいずれか一項に記載の方法を行わせる、

コンピュータ可読記憶媒体。